

第39週(9月21日～9月27日)の集計結果

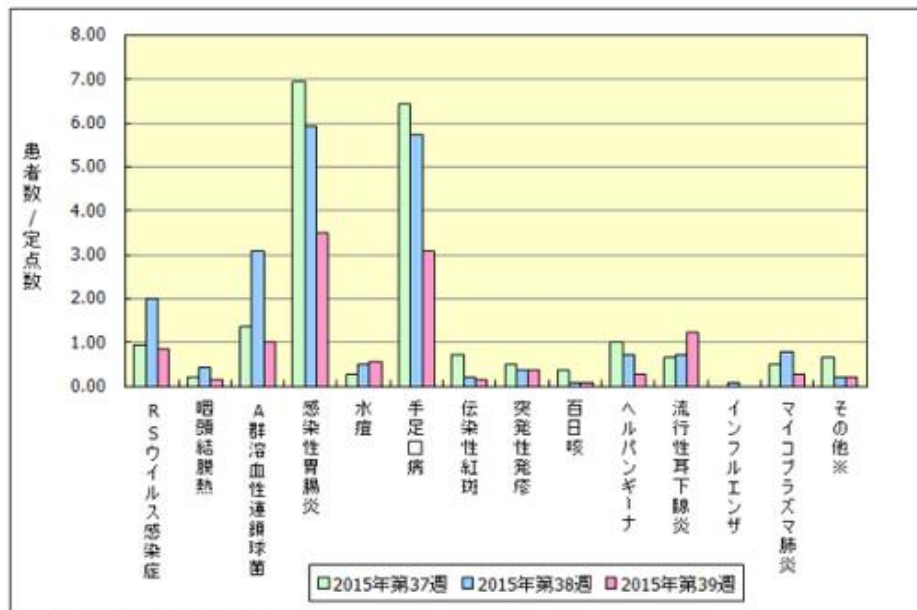
コメント

【今週の傾向】 今週は、全体的に報告数が少なく、連休中の休診が影響していると思われます。

○感染性胃腸炎は、定点あたり3.5人と、先週の5.8人に比べ減少しました。

○手足口病は、定点あたり3.1人と、先週の6.2から大幅に減少していますが、警報レベル終息基準の2.0人には至っていません。

○経口、飛沫、接触感染対策として、手洗い、うがいの励行と、タオル等共有の禁止を徹底しましょう。



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第39週疾患毎発生状況グラフ

	2015年 第34週	2015年 第35週	2015年 第36週	2015年 第37週	2015年 第38週	2015年 第39週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	0 ↓	5 ↑	7 ↑	13 ↑	28 ↑	12 ↓	205
咽頭結膜熱	10 ↓	11 ↑	11 →	3 ↓	6 ↑	2 ↓	249
A群溶血性連鎖球菌	22 ↑	36 ↑	36 →	19 ↓	43 ↑	14 ↓	2031
感染性胃腸炎	76 ↑	68 ↓	97 ↑	97 →	75 ↓	49 ↓	5604
水痘	4 ↑	2 ↓	6 ↑	4 ↓	7 ↑	8 ↑	487
手足口病	81 ↑	68 ↓	73 ↑	90 ↑	80 ↓	43 ↓	2237
伝染性紅斑	4 ↑	6 ↑	13 ↑	10 ↓	3 ↓	2 ↓	584
突発性発疹	6 ↓	9 ↑	13 ↑	7 ↓	5 ↓	5 →	359
百日咳	1 →	2 ↑	4 ↑	5 ↑	1 ↓	1 →	77
ヘルパンギーナ	12 ↓	16 ↑	15 ↓	14 ↓	10 ↓	4 ↓	358
流行性耳下腺炎	5 →	8 ↑	5 ↓	9 ↑	10 ↑	17 ↑	296
インフルエンザ	0 →	0 →	0 →	0 →	1 ↑	0 ↓	3502
マイコプラズマ肺炎	2 ↑	4 ↑	4 →	7 ↑	11 ↑	4 ↓	81
その他※	2 ↓	3 ↑	6 ↑	9 ↑	3 ↓	3 →	136

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第39週疾患毎発生状況表

第39週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	3	0	0	7	0	4	0	3	0	0	0	0	0	2
1歳	4	0	0	3	0	10	0	2	0	1	0	0	0	1
2歳	1	0	1	8	2	7	0	0	0	1	0	0	0	0
3歳	0	0	0	8	0	7	1	0	0	0	2	0	0	0
4歳	0	0	2	1	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0
5歳	0	0	1	4	4	5	0	0	1	0	1	0	0	0
6歳	0	2	2	2	0	0	0	0	0	1	4	0	2	0
7歳	0	0	3	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0
8歳	0	0	2	2	0	3	1	0	0	0	3	0	1	0
9歳	0	0	1	3	1	2	0	0	0	0	3	0	0	0
10～14歳	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10～12歳												0		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
合計	12	2	14	49	8	43	2	5	1	4	17	0	4	3

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第39週年齢別発生状況表